

**見ているだけじゃもったいない！香って楽しいドーナツボールペン  
カラフルなジェルボールペン『サラサクリップ×ミスタードーナツ』  
2017年6月7日(水) 数量限定発売**

ゼブラ株式会社(本社：東京都新宿区／代表取締役社長：石川 真一)は、株式会社ダスキン(本社：大阪府吹田市／代表取締役社長：山村 輝治)とコラボレーションしたボールペン「サラサクリップ×ミスタードーナツ」を2017年6月7日(水)より全国の文具取扱店にて数量限定で発売します。

『サラサクリップ』は、ジェルインクの特性を活かした鮮やかな発色と、さらさらした書き味が特徴のボールペンです。女子学生に大人気のミスタードーナツと、ゼブラ商品が初めてコラボレーションしました。サラサクリップのボディにミスタードーナツのデザイン、インクには香りがついており、ボールペンの見た目だけでなく使って楽しい限定商品です。

**■サラサクリップ×ミスタードーナツの特長**

1:サラサクリップの色に合わせて、ミスタードーナツの人気商品のイラストと、ミスタードーナツのキャラクター「ポン・デ・ライオン」「フレンチウーラー」があしらわれたデザインになっています。クリップにもドーナツのマークが印刷されており、限定感を演出しています。思わず食べたくなるようなドーナツのデザインで、持ち歩くだけで楽しい気分になります。

2:サラサクリップ×ミスタードーナツのインクには、ドーナツとの組み合わせをイメージした香りがついています。ゼブラの香りつきインクの技術を活かし、書いた線から甘い香りを楽しむことができます。友達同士で手書きのメッセージと一緒に香りを届けて、より楽しいコミュニケーションを図ることができます。



△限定感あふれるデザイン



△友達に香りつきのメッセージ!

『サラサクリップ×ミスタードーナツ』 価格¥180+税 (税込¥194) **全8色**

インク色[香り]：黒[チョコレートの香り]青[ミルクの香り]赤[ストロベリーの香り]茶[キャラメルの香り]ピンク[ピーチの香り]  
ライトブルー[バニラの香り]ライトグリーン[抹茶の香り]レッドオレンジ[オレンジの香り]

4色セットA・Bも有 価格¥720 (税込¥777)

**\*\*\*報道関係の方のお問い合わせ先\*\*\***

ゼブラ株式会社 広報室:鈴木・池田 TEL:03-3268-1228

商品画像データがご入用の際は下記にご連絡いただければ送付いたします。

e-mail: [ysuzuki@zebra.co.jp](mailto:ysuzuki@zebra.co.jp) / [tikeda@zebra.co.jp](mailto:tikeda@zebra.co.jp)

**\*\*\*商品に関する消費者の方のお問い合わせ先\*\*\***

ゼブラ株式会社 お客様相談室 TEL:0120-555335(平日9時~17時) <http://www.zebra.co.jp/>

■ミスタードーナツについて

ミスタードーナツは株式会社ダスキンが1971年より日本国内で展開しているドーナツチェーンです。現在1,100以上の店舗があり、幅広い世代から愛されている外食ブランドです。2017年1月には人気のドーナツを決める「Myドーナツ選挙」が行われ、ポン・デ・リングが20万票以上を集め1位となりました。人気の定番商品に加え、季節ごとに限定商品が発売されるなど、常に注目度が高いブランドです。

■水性ボールペン市場について

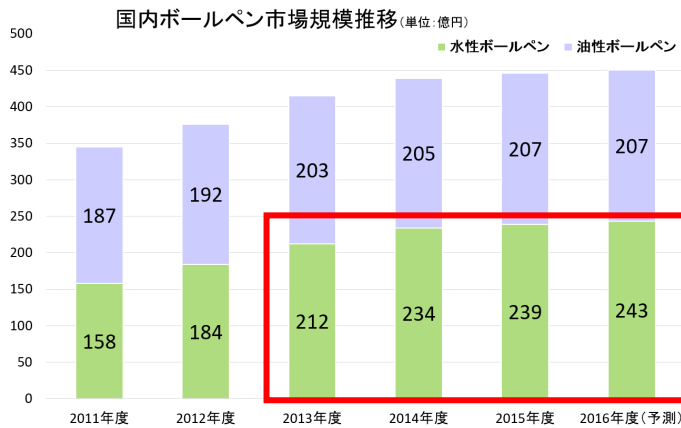
国内の筆記具市場は微増傾向にあり、その中でも水性ボールペンの割合は年々伸びています。油性と比べにじみやすいイメージがある水性ボールペンですが、『サラサクリップ』のような水性顔料タイプは耐水性があり、軽い力で書けることから徐々に幅広い年代層の方から人気が高まってきました。2013年度より、油性ボールペンと水性ボールペンのシェアが逆転し(※1)、現在では国内筆記具市場で水性ボールペンがトップのシェアを占めています。『サラサクリップ』は発売以降累計4億本を売り上げ、ジェルボールペンの中で5年連続シェアNo.1を記録しています。(※2)

(※1) ㈱矢野経済研究所「文具・事務用品マーケティング総覧—2016年版—」

注1. メーカー出荷金額ベース、注2. 2016年度は予測値(2016年12月現在)

(※2) 日経POS情報サービス

2012年1月～2016年12月文具市場  
(ジェルボールペン)各年間累計販売本数より。  
全国GMS/SM/CVS/DRUG計



2013年以降、水性ボールペン市場が油性ボールペン市場を上回っており、水性ボールペンを使うユーザーが増えています。

従来商品

▽『サラサクリップ』価格：¥100+税(税込¥108) インク色 全46色

2016年に46色のラインナップとなり、用途や気分に合わせて色や太さを選ぶことができます。

特に若い世代の間では、手書きの文字をSNSに投稿する「#手書きツイート」が流行しており、黒以外の色をこだわって使う傾向があります。

